



子どもたちの安全を守るために

～あきる野市教育委員会の取組～

あきる野市教育委員会では、子どもたちの安全を守るため、地域の協力や市の関係部署、警察との連携により、様々な取組を行っています。主な取組としては、スクールガード・リーダーによる通学路の巡回、教育委員会職員による防犯パトロール、通学路の安全対策に向けた市内道路合同安全点検、通学路見守り用の防犯カメラの設置などを実施しています。日々の取組により、子どもたちの安全確保を行っています。

スクールガード・リーダー

定期的な通学路巡回と、学校安全に関わる方への指導を目的に3人の警察官OBの方をスクールガード・リーダーとして委嘱しています。

活動においては、警察官経験を生かした視点から、通学路の安全対策が必要と思われる箇所を確認し、定期的に学校及び教育委員会と情報共有して

います。

学校内の設備においても、遊具やフェンスに腐食などがないか確認し、問題があれば情報共有を行っています。

また、登下校の見守り活動時は、子どもたちに対して、交通安全への注意喚起を促す呼びかけを行うなど、子どもたちが元気に安心して登下校ができるような環境づくりに貢献していただいています。

川島 督司 さん

【担当学校】
東秋留小学校・西秋留小学校
南秋留小学校・一の谷小学校

菅 哲夫 さん

【担当学校】
多西小学校・屋城小学校
草花小学校・前田小学校

柴田 健次 さん

【担当学校】
増戸小学校・五日市小学校（戸倉地区及び小宮地区を含む）

防犯パトロール車



子どもたちの登下校の見守りのため、教育委員会事務局では、定期的に防犯パトロールを実施しています。

子どもたちの登下校の時間に合わせ、パトロール車で市内通学路等を巡回し、安全対策が必要と思われる箇所や防犯カメラの稼働状況の確認をしています。

また、新一年生の入学直後や、子どもたちの気が緩みやすい夏休みなどの長期休業明けは、子どもたちが交通事故や事件

に巻き込まれないように重点的に見回りを実施しています。

道路の安全点検

子どもたちが通う通学路について、小・中学校及び教育委員会が調査した結果、安全対策が必要と考えられる箇所については、教育委員会を含む市内関係部署及び警察で定期的な合同点検を実施しています。



各所に設置されている防犯カメラ

実施例としては、通学路の舗装を行ったり、通行量の多い箇所にはハンフ（車両の速度超過の制限を促す設備）を設置しました。

防犯カメラ

子どもたちの登下校時の見守りの一環として、市内に防犯カメラを設置しています。犯罪抑止を目的としているものになりますが、事件が発生した際

は、警察からの照会を受け、映像を提供しています。事件の内容によっては、警察と情報共有し、学校に注意喚起を実施することによって子どもたちの安全確保を行っています。

このように、あきる野市教育委員会では、子どもたちの安全を守るために様々な取組を行っています。今回紙面では紹介できませんでしたが、学校安全ボランティアの方や登下校時に子どもたちを見守ってくださる地域の皆様にもご協力をいただいております。引き続き本市の安全対策にご理解、ご協力いただきますよう、よろしくお願い致します。

あきる野市立小・中学校 児童・生徒数及び教職員数

令和6年5月1日付けの小・中学校の児童・生徒数及び教職員数をお知らせします。（単位：人）

学校名	児童数	教職員数
東秋留小学校	417	25
多西小学校	345	24
西秋留小学校	401	22
屋城小学校	177	17
南秋留小学校	448	29
草花小学校	546	31
一の谷小学校	171	17
前田小学校	269	21
増戸小学校	517	29
五日市小学校	440	27
小学校計（A）	3,731	242
学校名	生徒数	教職員数
秋多中学校	378	32
東中学校	644	39
西中学校	304	24
御堂中学校	205	18
増戸中学校	257	23
五日市中学校	231	22
中学校計（B）	2,019	158
学校給食センター（C）	-	4
合 計（A+B+C）	5,750	404